

地域とともに。あなたとともに。

TOMONI

2009年

私の花を
咲かせるために。

あなたは
あなたらしく
私は私らしく
それは
この町に咲く
かけがえのない
一輪の花



社会参加と自立を
目指して。
ただひたむきに、
コツコツと。

障がいのある人もない人も。 住み慣れた地域のなかで 私らしく咲くための、種をまく。



お弁当やパン・お菓子作りなどは、安心安全な材料にこだわって、心を込めて作ります。

障がいがあつても「働きたい」「自立したい」の気持ちは同じ。佐賀県内の授産施設では、知的・身体・精神障がいのある人たちがさまざまな仕事をしています。授産施設とは、一般企業への就労を目指し、職業訓練として作業や活動を行うとともに、生産活動を通して一定の工賃を得られる施設のこと。企業の下請けの簡易作業や清掃作業などのほか、最近では施設の収益と利用者の工賃を上げるため、オリジナルの商品開発に取り組む施設も増えてきました。こうした福祉施設で作られる商品は、無添加のお菓子やその地域ならではの農産物、手作りの雑貨など、心を込めて作られた安心で安全なものばかり。たくさんの人々に知ってほしい、買ってほしいとの思いで、価格の安い商品が多いのも魅力です。

施設の利用者たちは、抱えている障がいもその状態も様々。けれど、言葉が不自由でも手先が器用だったり、身体が不自由でも計算が得意だったり、個性や能力に合わせてできる仕事はたくさんあります。働く喜び、やりがい、そして社会のルールやコミュニケーションを学んいく。授産施設は、障がい者が社会に出てみんなとともに生きしていくための第一歩なのです。



清掃やテーマパーク内の作業、企業の下請けの箱折、袋詰めなど、施設によってさまざまな作業を行います。商品の販路を広げて少しでも工賃を上げるのもみんなの目標です。





写真はグループホームの様子。夕食後、みんなでテレビを見たりお茶を飲みながら団らんするのが利用者たちの楽しみ。食事の支度や掃除などみんなで分担やルールを決めます。

障がいのある人たちも、地域のあちこちで普通に暮らしています。ひとり暮らしをしている人もいれば、家庭で生活している人もいます。そのほか、「グループホーム」「ケアホーム」「入所施設」などに入つて暮らす人もいます。利用施設では、支援員や世話人の支援のもと共同生活を行います。このように生活形態はさまざまで、それぞれの住まいから授産施設に通つて働き、休日は街で買い物をしたり映画を見に行つたりすることも。地域の人々とのふれあいを大切にしたいとの思いから、公園や、施設の周辺の清掃活動などにも積極的に取り組んでいます。住み慣れた地域で日常を普通に楽しみたい。それは、みんなの共通した願いです。

掃除や洗濯や
買い物や遊びや。
日常を楽しむことは
何より大切なこと。



佐賀県内の授産施設では、地域と関わるための取り組みも積極的に行っています。お祭りに参加したり、施設の自主製品を販売するバザーや福祉イベントなど、みんなと一緒に楽しめるイベントがたくさん。特に力を入れているのが、地域の学校とともにを行うイベントです。子どもたちが障がい者と触れあうことで、障がい者への理解を自然に深められるとともに、障がい者自身も無理なく関わつていけるようになります。これらのイベントでは、就労訓練の一環として障がい者が接客や販売などを行います。自分たちの作った商品を買ってくれる人と直接触れ合えるのは、喜びであり大きな励みになっています。こうしてイベントは県内のあちこちで

開催されていますので、近所で見かけたらぜひ参加してみてください。そして気軽に、声をかけてみてください。



季節のお祭りや施設のバザーなどのイベントは、みんながともに触れあえる絶好的の機会。子どもたちにとっては福祉・ボランティア教育の一環にもなっています。

心と心が触れ合えば、
みんな笑顔に。
この町で、
あなたとともに
花を咲かせる。



おいしいお菓子やかわいい雑貨がいっぱい。 授産施設の手作り商品たち

佐賀県内の授産施設では、無添加のお菓子やパン、良質の農産物、エコグッズや雑貨など、体にも環境にもやさしい手作り商品をたくさん作っています。商品の売り上げは、障がいのある人たちの工賃となります。ぜひご購入ください。

佐賀県授産施設協議会

(発行元)佐賀県授産施設協議会 佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号 佐賀県社会福祉協議会内
TEL 0952-23-2145 FAX 0952-25-2980 ホームページアドレス <http://saga-jyusankyou.net/>

※このパンフレットは「タヒチアン・ノニ・インターナショナル エリコエフカンパニー」の皆様より頂きました御寄付の一部で作成致しました。誠にありがとうございました。